

WEEKLY NEWS 2015 週報 通算 2161回 《19回》

第2640地区

和歌山東南 ロータリークラブ

<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>



世界へのプレゼントになろう

会長 平 平治、幹事 松浦 薫
会報委員長 郷間博敏

例会日：水曜日 例会場：ヒール華月殿

第1・第2:18:30～(夜)

第3・第4・第5:12:30～(昼)

事務局 E-Mail

a-rotary@coral.cypress.ne.jp

本日の例会
12月2日(水)
18:30～華月殿

- ・開会点鐘 平会長 ・ローターソング：君が代、われ等和歌山東南ローター、パースティソング
- ・出席報告(例会委員会) ・ニコニコ箱(寄付金)報告 ・会長挨拶 ・幹事報告
- ・委員会報告 ・行事 年次総会、上半期活動報告発表①各委員会 ・閉会点鐘 平会長

先週例会報告 会場監督 楠見珠緒

ゲスト: 和歌山県立医科大学 薬理学教室 教授 岸岡史郎様
ビジター: 和歌山南RC 会長 宮本卓彦様、IM委員長 田中章慈様

会長挨拶

平 平治会長

多様な遺伝子を共存する日本人。

DNAの分析から日本人の成り立ちを研究している国立科学博物館 人類研究部長の篠田謙一さんによるとDNAの研究は2010年頃を境に大きく変わったといわれています。細胞内のミトコンドリアの中のDNAが中心だった分析が分析装置の急速な進歩でゲノム(全遺伝情報)を対象とするようになりました。

それまでは、南方系の縄文人がいた日本列島に北方系の弥生人が渡来し、徐々に混血して現在の日本人が成立したという二重構造説がいわれていました。しかし、今では旧石器から縄文の長い時間軸の中、ユーラシア大陸の東端にあり、南北に連なる列島に様々な地域の遺伝子を持つ人々が到達した。日本人は後から入ってきた人たちを排除せず、混ざり合う方向に動いたことをDNAは示しています。渡来系弥生人も縄文時代からいた人々を根絶することなくおおむね共存した様です。「日本人は議論が苦手とか、白黒をつけないと言われるが、案外そういう名残なのでは。」均質どころか、多様性に富んだ日本人像が見える様であるといわれています。



幹事報告

松浦 薫 幹事

- ① 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。お目通しください。
・ハイライトよねやま 188 ・ガバナー月信 11月号
- ② 2015年国際ロータリー年次大会(ソウル大会)参加旅行募集案内が、東日観光より届いております。ご覧になりたい方は事務局までお知らせください。
- ③ 第2回地区大会準備委員会が12月4日(金)18:30～ビッグ愛9階にて開催されます。ご出席頂きます 地区大会準備委員の中岡様、宜しくお願い致します。
- ④ 地区青少年交換委員長会議が11月28日(土)テクスピア大阪にて開催されます。ご出席いただきますのは平会長、有本国際奉仕委員長、土屋会長エレクトの3名です。よろしくお願いたします。
- ⑤ アゼリアRCとの合同例会を1月25日(月)18:30～、ホテルアバローム紀の国2Fにて開催いたします。ホストRCはアゼリアRCです。皆様のご参加、よろしくお願申し上げます。
- ⑥ ロータリーレート 12月は1\$=120円です。



	ニコニコ	米山記念 奨学会	ローター財団	東南育英会	45周年記念 BOX
累計	883,500	128,000	69,000	0	352,560

出席報告	出席者	出席率
会員総数	48名 11/25	32名 71.11%
出席免除会員	3名 11/11	41名 91.11%

ニコニコ箱

塩崎 和仁 会計

平君・岸岡史郎様、本日卓話よろしくお願ひ致します。
松浦君・竹中さん、先日はありがとうございます。
山口君・熊本東南 RC、先日の例会に出席しました。雨で風邪治らず…。
神谷君・先日の中 RC 合同ゴルフコンペで BB 賞をいただきました。
津田君・卓話者様の紹介を青木先生の代役でさせていただきます。
配偶者お誕生日お祝い・片畑君。



ロータリー財団

有本君・少しいいことがありました。
竹中君・先日、前田会員、奥村会員ありがとうございました。ロータリー財団よろしくお願ひいたします。

45 周年記念 BOX

中曾君・熊本行おつかれ様でした。東南会で優勝しました。

「2015-2016 年度国際ロータリー第 2640 地区 I M3 組 参加へのお願い」 ホスト和歌山南 RC 会長 宮本卓彦様 I M3 組実行委員長 田中章慈様 テーマ「ロータリー活動とまちづくり」



2015~2016年度国際ロータリー第2640地区IM3組

Rotary

世界へのプレゼントになろう インターシティ ミーティング
「ロータリー活動とまちづくり」

日 時 2016年 2月11日 (木・祝日、建国記念日)
登録受付 14:30~15:00
場 所 ダイワロイネットホテル和歌山

第1部 全体会議 15:00~17:00
基調講演 「和歌山市のまちづくり」 和歌山市長 尾花正啓氏
パネルディスカッション「ロータリー活動とまちづくり」
パネラー 各クラブ代表

第2部 懇親会 17:00~19:00
(ミニコンサート 音のあふれるまちづくり 17:00~17:30)

参加クラブ ○和歌山RC ○和歌山東RC ○和歌山南RC
○和歌山西RC ○和歌山北RC ○和歌山東南RC
○和歌山中RC ○和歌山アゼリアRC ○和歌山城南RC

2016年2月11日開催予定のIM3組のテーマを「ロータリー活動とまちづくり」と決めました。まちづくりとは、文字通り「まちをつくる」ことです。一般的に「まちづくり」の「まち」とは、既存の「まち」で、建物や道路といったハード面や、歴史や文化などのソフト面を、保護・改善あるいは追加・導入することによって「さらに良い生活が送れるようにしようとするプロセス」であり、住民が主体となって、あるいは行政と住民との協働によって行われるもの、と定義されます。文化的な「まち」、美しい景観の「まち」、安らげる「まち」、人に優しい「まち」等々、いろんな思いがあふれてきますが、我が和歌山市をすばらしい「まち」に、とは、和歌山市に居住する全員の願ひではないでしょうか。

私たちはロータリークラブライフやクラブ活動で様々な奉仕活動を行ってきました。

市内の9クラブそれぞれが、教育面や人作り等文化的活動への支援、美化運動やモニュメントの寄贈等景観保全など、すばらしい取り組みをハードとソフトの両面から行なってきました。ロータリーの奉仕活動において、地域との関わりがない奉仕活動は皆無と思われまふ。いいかえればロータリーの奉仕のほとんどが「まちづくり」に繋がっているといたても過言ではないようす。しかし、近しい関係の和歌山内の9クラブでありましても、お互いの奉仕活動を理解し、共有することはほとんどできていなかったというのが現状のようす。

IMでは、近隣のクラブが共通のテーマで語り合ひ、知己の輪を広げる意義は大きいとされまふ。

2013~2014年度IM(アゼリアRC)では「市内9クラブが団結してできる奉仕活動の提言」がなされ、また2014~2015年度IM(北RC)では「いまこそ親睦を」と各クラブの状況が報告されたように、互いを理解し、共同事業などへの機運が出てきているように感じられました。

2015~2016年度IM3組の全体会議では、就任2年目となりようやくご自身の思いを発揮して新しい和歌山市の「まちづくり」に取り組もうとされておられる尾花正啓和歌山市長に基調講演をお願いしました。基調講演に引き続いて各クラブより「我がクラブの奉仕活動」についてご紹介いただき、その後「ロータリー活動とまちづくり」についてパネルディスカッションを行っていただきます。

各クラブの奉仕活動についてはポスター(90×180cm、ダイワロイネットホテル4階ロビーに展示)によってあらかじめご紹介いただき、パネルディスカッションを活発に行っていただきたいと願っています。今回のIMでは「まちづくり」を切り口としてクラブ間の相互理解を深め、IM3組クラブ共同の事業などへと発展いただければとも願っています。

多くのIM3組ロータリアンのご参加を希望しています。

《委員会報告》

■ 45周年記念事業委員会 委員長 辻本圭三



11月17日(火)、18日(水)に総勢12名で、45周年記念行事に参加いただくために熊本東南ロータリークラブを訪問いたしました。

熊本東南ロータリークラブからは、例会日と例会場所を変更いただくなどの、大変な歓待を受けました。懇親会の席上における雰囲気は、記念式典翌日の高野山観光は全員が参加したいとの希望を持っておられる様子でした。そこで、当日は観光以外にゴルフ大会も予定していたのですが、当倶楽部以外の参加者は見込めない状況となりましたので、ゴルフ小委員会などと協議して、しかるべき対応を検討しなければならないと考えています。

「和歌山東南・中ロータリークラブ合同親睦ゴルフ」 2015年11月13日(金) 有田東急ゴルフクラブ



「ニコチンの功罪」和歌山県立医科大学 教授 薬理学 岸岡 史郎様



ニコチンは、タバコに含まれる有害成分としてよく知られています。また、ニコチンには毒性があり、観賞用植物の害虫駆除の目的で殺虫剤として古くから使われてきました。このニコチンの功罪について、紹介させていただきます。

1. ニコチンの罪

1) ニコチン依存の形成

ニコチンの有害な作用として、ニコチン依存症があります。一般的に、薬物依存は精神的依存と身体的依存からなり、精神的依存はどうしても薬物を使用したいという渴望で表され、身体的依存は薬物の効果が消失すると禁断症状が出現することで明らかになります。

脳内には快楽中枢（脳内報酬系）があり、ニコチンを摂取すると快楽中枢の一部である側坐核で快楽物質（ドーパミン）が過剰に分泌され、反復摂取により精神的依存が形成されます。ニコチン摂取後のドーパミンの消退に伴い、形成された精神的依存によるニコチン再摂取の渴望が生じ、禁煙が困難になります。

一方、ニコチンを反復摂取していると身体的依存が形成され、ニコチンが消退すると、「いら立ち」などの禁断症状が出現します。私たちは最近、ニコチンが脳内麻薬（ヘロイン様物質）を分泌し、それがニコチンの身体的依存形成に関与することを明らかにしました。すなわち、タバコが止められないのは、麻薬であるヘロインを止められないのと質的に同じであると考えています。

2. ニコチンの功德

1) アルツハイマー型認知症の進行抑制

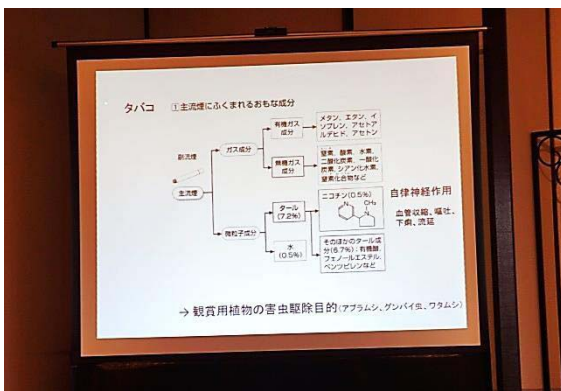
アルツハイマー型認知症は、脳内のアミロイドβの沈着と異常タウ蛋白の蓄積によりシナプスの機能不全と神経細胞死を惹起し、認知機能が低下する病気です。その治療薬のドネペジルは、脳内のニコチン受容体を直接的・間接的に刺激して神経細胞死を抑制し、病気の進行を抑制すると考えられています。

2) 神経障害性疼痛の抑制

神経障害性疼痛は「神経の痛み」と言われ、従来の医療用麻薬を含む鎮痛薬が効きにくい痛みです。私たちは新規の神経障害性疼痛治療薬を開発するため、マウスの坐骨神経部分結紮による神経障害性疼痛モデルを作成し検討してきました。その結果、ニコチンを傷害坐骨神経に局所投与すると、ニコチンが傷害神経部位に集積してきた白血球の一種であるマクロファージのニコチン受容体に作用して、神経障害性疼痛を抑制することを明らかにしました。

3. まとめ

これまで、タバコに含まれるニコチンは依存形成に関与するなど悪い面のみ強調されてきました。しかし、ニコチン受容体作動薬は認知症の進行や神経障害性疼痛を抑制する作用を有することから、ニコチン関連薬物が新しい治療薬として、人類の健康と福祉に貢献できる可能性を秘めていると考えています。



第2回東南会ゴルフコンペ

日時：10月24日(土) 集合 10:00
場所：有田東急ゴルフクラブ



優勝 小林克己会員
2位 有本隆行会員
3位 中板国夫会員



第3回東南会ゴルフコンペ

日時：11月17日(火) 場所：阿蘇グリーンヒルカントリークラブ



優勝
中曾真二郎会員

2位 太田豊隆会員
3位 土屋一博会員



熊本東南RC・和歌山東南RC親睦ゴルフ (残念ながら大雨のため途中で中止になりました)
日 時：11月18日(水) 場 所：阿蘇大津ゴルフクラブ



「木潮会 (和歌山編集責任者会) と市内9ロータリークラブの懇親会」
11月25日(木) 18:30～ アバローム紀の国 出席者：平会長・松浦幹事・郷間会報委員長

木潮会と市内9ロータリークラブの
懇親会

